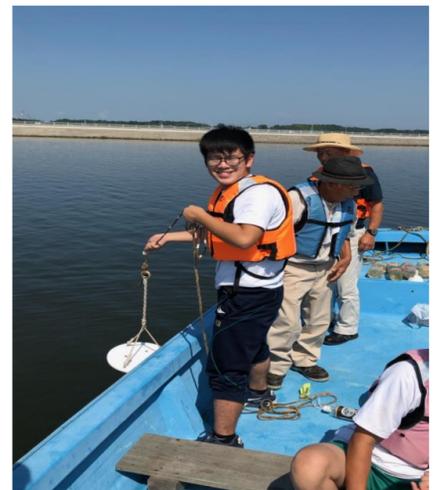


「We are 涸沼っ子！」だより

涸沼の湖上調査をしました！

TEAM「涸沼と自然」

令和元年8月25日（日），3年次「涸沼と自然」選択者が涸沼の湖上水質調査に参加しました。湖上水質調査は，毎年8月にNPO法人 ひぬま生態系再生プロジェクトの方々と一緒にいきます。ライフジャケットを着て，船に乗って涸沼へ。3カ所の調査地点で表層と1.5m地点で採水し，その場で水温，pH，電気伝導度，透明度を測定しました。また，ヘドロの様子を観察しました。



涸沼の湖上水質調査結果

項目	単位	事項		
		米津の鼻	前谷ドック前	実験場前（宮前）
調査地点		米津の鼻	前谷ドック前	実験場前（宮前）
調査時刻		10時00分	10時10分	9時40分
気温	°C	28.9	28.9	28.9
水温	表層	29.5	30.4	30
	1.5m	29.3	29.2	28.2
電気伝導度	表層	6.1	9.65	8.13
	1.5m	8.83	11.17	9.07
透明度	cm	65	60	80
透視度	表層	32	20	20.5
	1.5m	34	20	18.5
溶存酸素	表層	10	8	8
	1.5m	8	6	8
pH	表層	7.5	7.25	8.5
	1.5m	7.5	7	7.5
COD	表層	20	13	13
	1.5m	13	10	20
亜硝酸イオン	表層	0.02	0.05	0.02 ↓
	1.5m	0.01	0.02 ↑	0.05
アンモニウムイオン	表層	0.5	0.2 ↓	0.2 ↓
	1.5m	0.5	0.2	0.2 ↓
リン酸イオン	表層	0.5	0.15	0.2
	1.5m	0.5	0.2	0.1
塩分濃度	%	0.4	0.6	0.55

湖上調査後は，通常の簡易水質調査や透視度，溶存酸素や塩分濃度測定を行いました。

今回の調査では，メタンガスが発生していないヘドロの中にはしじみがたくさんあり，その地点の水質がきれいであることがわかりました。また，メタンが発生しているヘドロも水を浄化している最中であることを学びました。

その後，実験場へ移動して水草が涸沼の水質の浄化や水温を下げるなどの影響を与えていることを実際に触れることで学びました。



活力あふれるアクティブスクール「大好き いばらき東！」

発行：茨城県立茨城東高等学校 理科

〒311-3157 茨城県東茨城郡茨城町小幡2524

Tel 029(292)6245/Fax 029(292)2405



やまとくん・さくらちゃん